



JFPAは5Aの実現を目指します!  
① Adolescent 思春期保健の推進  
② Abortion 人工妊娠中絶の防止  
③ Access どこでも誰もがサービスを受けられる  
④ Advocacy 啓発・提言活動  
⑤ AIDS STD及びHIV/エイズの予防

リプロダクティブ・ヘルス/ライツ

一般社団法人 日本家族計画協会

リプロ・ヘルス推進事業本部

健康教育推進本部

協力: 公益財団法人予防医学事業中央会

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町1-10 保健会館新館

電話03(3269)4727 FAX03(3267)2658 http://www.jfpa.or.jp

発行人: 近泰男 編集人: 櫻田忠宏 henshu@jfpa.or.jp

毎月1回1日発行 年賃料3000円+税 1部300円+税子共

# 家族と健康

健康教育情報紙

## 今月のページ

平成26年度 本会事業計画の概要

全国児童福祉主管課長会議開催

家族計画運動60年の歩みと今後の展望(1面の続き)

海外情報クリップ

若年者のHPVワクチンの知識/女性の喫煙

避妊教育ネットワークリレートーク(49)

8面 7面 6面 4~5面 3面 2面



(8面) (4面)

## トピック

### 少年の性犯罪 檢挙・被害共に増加

警察庁まとめ

「少年非情勢」(平成25年1月～12月)を公表。平成25年中の刑法犯少年の(刑法上の罪)を犯した少年は、行方不明の検挙人が5万4千人以上と10年連続の減少となつた。し

かしいじめに起因する事件や性犯罪による被害は引き続き増加し、一非行防止、被害防止の両面で依然として厳しい情勢にある」とした。

性犯罪について見ると、過去10年間の少年中の性犯罪の認知件数は4515件と2年連続で増加した。



本会創立者 國井長次郎(1916-1996)

一般社団法人日本家族計画協会は、4月18日に創立60周年を迎えます。今号では、これを記念した座談会の模様を掲載します。ジャーナリストとして、長年にわたり人口や家族計画について追いかけていた元共同通信社論説委員の西内正彦氏を進行役に、本会顧問ノンターソー所長が、家族計画運動60年の歩みと今後の展望について討論しました。(編集部)

## 本会創立60周年記念座談会

### 家族計画運動

### 60年の歩みと今後の展望

【西内】昭和29年(1954)4月18日、日本家族計画普及会(現在の本会)が発足しました。この日、加藤シヅエラを中心とした日本家族計画連盟の発会式の会場で、雨の中機関紙「家族計画」(現在の本紙)を配ると、いわゆる母子保健的なスタートを切りましたね。

【近】当時は家族計画の理念が二つに割れていました。一つは人口抑制的観点。もう一つは戦前からマーガレット・サンガーや加藤らが推進していた母体の保護、女性の自立、女性の解放といいます。

う産む性を持つ女性を中心とした考え方による、いわゆる母子保健の観点です。

昭和27年(1952)に優生保護法が改正され、受胎調節の指導が始まりました。このとき、国は家族計画普及事務を実施する都道府県は本当に混乱したんです。やるところはやる、やらないところはどうやっていいか分からぬ。

そのころ、本会創立者の國井長次郎は、戦後取り組んできた寄生虫予防の活動にもある程度先が見えてきて、これから何をしようかと考えていました。そんなとき、出入

【西内】一方で、日本家族計画連盟の発会式に、「家族計画」という本会の機関紙第1号を配ることになったのです。

【近】一方でそのことに関わっていくことになれば、いろいろ面白い仕事ができる」と言い、話を聞いたのです。

【西内】一方で、そのことに関わったんですね。

【近】117万件になったのが昭和30年(1955)です。國井は、55歳でこんなに増えている。

【近】家族計画だ。人工妊娠中絶が激増がこんなに増えている。

【近】これまでにかく家計画運動が、人口抑制的観点。もう一つは戦前からマーガレット・サンガーや加藤らが推進していた母体の保護、女性の自立、女性の解放といいます。

【近】一方で、その考えが変わっています。それは「人間中心の家族計画」ということです。家族計画というものは、人口の問題ではない、あくまで個人が考えるべき問題だということです。

【西内】10年前の座談会では、その統一した理

### 小西郁生氏

#### 第18回松本賞を受賞

小西郁生氏

第18回松本賞選考委員会が3月10日を開催され、会長が推薦された個人9人が候補に上り、寄せられた功績調査書を基に厳正な選考

を行った結果、京都大学医学専攻器官外科学講座

生(日本産科婦人科会)、吉村泰典(日本産科婦人会)、石井澄江(ジョイセフ)、近泰男(本会)の各委員から構成されています。

授与式は6月18日、グランビル市ヶ谷で開催

成されており、受賞者には、清川尚(日本産婦人科医会)、小西郁

成25年は456人と微増し、中学生の検挙・

補導人数は294人と増し、予定。(受賞者の略歴は次号に掲載)

避妊情報  
サイト

## かしこく、正しく、自分らしく あなたが選ぶ避妊スタイル

このサイトはOC(低用量経口避妊薬)や避妊についての正しい知識を身につけていただくことを目的としています。

<http://www.hinin-style.jp> 避妊スタイル 検索

MSD

MSD株式会社

〒102-8667 東京都千代田区九段北1-13-12 北の丸スクエア

<http://www.msd.co.jp/>

2013年2月作成

MAV13AD011-0215





# 人間尊重の上に】



本会創立60周年  
記念座談会



昭和29年、コンドーム工場視察。左3人目から近、  
國井、加藤、山口の各氏

【西内】 家族計画の普及事業は、最初は都道府県がやっていたのが、途中で市町村の事業になりましたね。

【西内】 国の家族計画普及事業は、最初は都道府県がやっていたのが、途中で市町村の事業になりましたね。

【近】 昭和33年(1958)です。母子保健や家族計画の仕事は、住民に近いところにある市町に移管すべきだと主張です。

【西内】 家族計画の普及事業といつて、厚生省が予算を付けました。生

活保護所帯は無料、生活費を支給したり、器具を売ったりといったこともしましたね。

【近】 家族計画特別普及事業といつて、厚生省が予算を付けました。生

活保護所帯は無料、生活費を支給したり、器具を売ったりといったこともしましたね。

【近】 そのきっかけはこうです。昭和29年(1954)、当時参議院議員だった加藤シヅエに、朝日新聞社の記者から連絡が入りました。「コンドームの苦情が入った。一体コンドームといふのは、どういうところで、どのように売られているのか」。それで加藤と國井がコンドーム工場に視察に行くことになり、地元の山口シヅエ代議士と共に私も同行しました。

【原澤】 自治体からの注文は、本会への信用があつてのことです。それを作り立たせたのには機

【北村】 本会の思春期クリニックは、昭和59年(1984)に始まりました。その後、不妊相談のテーマが入ってきましたね。

【近】 クリニックにしても、不妊相談のテーマは、産むときの問題が多かったです。これに対し家庭計

【近】 私も政府代表顧問としてカイロへ行きま

【北村】 不妊相談は平成8(1996)年度からです。平成6年(1994)、リプロダ

【近】 先生は、本会への信用があつてのことです。それを作り立たせたのには機

1面に続き、一般社団法人日本家族計画協会の創立60周年を記念した座談会の模様を掲載します。  
(編集部)

## 市町村の事業を後押し



西内氏

1面(続)

【西内】 困窮者には5割負担で、器具・薬品を行政が配つたんです。

【原澤】 助産師が訪問して配りました。

【近】 そのときに必要な器具・薬品の供給を本会がやつたわけです。

【原澤】 岡本ゴムで本会の「FPアーランド」のコンドームを作りましたね。

【近】 そのきっかけはこうです。昭和29年(1954)、当時参議院議員だった加藤シヅエに、朝日新聞社の記者から連絡が入りました。「コン

ドームの苦情が入った。一体コンドームといふのは、どういうところで、どのように売られているのか」。それで加藤と國井がコンドーム工場に視

察に行くことになり、地元の山口シヅエ代議士と共に私も同行しました。

【北村】 本会の思春期クリニックは、昭和59年(1984)に始まりました。その後、不妊相談のテーマは、産むときの問題が多かったです。これに対し家庭計

【近】 私も政府代表顧問としてカイロへ行きま

【北村】 不妊相談は平成8(1996)年度からです。平成6年(1994)、リプロダ

【近】 先生は、本会への信用があつてのことです。それを作り立たせたのには機

# 60年の歩みと今後の展望

## 家族計画運動

(進行役)	
元共同通信社論説委員 公益財団法人母子保健推進会議理事長 本会顧問／元専務理事	原澤 勇彦
特定非営利活動法人2050理事 本会会長	西内 正彦
本会専務理事／家族計画研究センター所長	近泰男
北村邦夫	柴田昭二

## 出席者

公益財団法人 ジヨイセフ
公益財団法人 母子保健推進会議
公益財団法人 予防医学事業中央会
公益財団法人 東京都予防医学協会
一般財団法人 千代田健康開発事業団
健康保険組合連合会
公益財団法人 健康・体力づくり事業財団



公益社団法人 日本産科婦人科学会  
公益社団法人 日本産婦人科医会  
公益社団法人 日本助産師会  
公益社団法人 全国助産師教育協議会  
一般社団法人 日本産業保健師会  
公益社団法人 日本歯科医師会  
公益社団法人 日本母性衛生学会  
日本思春期学会  
日本性教育協会  
日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会







